

東日本大震災復興支援「とどけよう スポーツの力を東北へ！」  
第43回東北地区サッカースポーツ少年団交流大会  
兼 第34回東北ブロックスポーツ少年団サッカー交流大会  
開 催 要 項

- 1 趣 旨 東北各県のサッカースポーツ少年団が一同に会して、日頃の活動成果を発揮し、団員の体力と技術の向上を図るとともに、スポーツ少年団の交歓、交流を行う。
- 2 主 催 公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団 東北サッカー協会  
東北ブロックスポーツ少年団連絡協議会  
公益財団法人宮城県体育協会宮城県スポーツ少年団
- 3 後 援 河北新報社 (株)モルテン
- 4 協 賛 (株)メモリーアート ひまわり弁当
- 5 主 管 一般社団法人宮城県サッカー協会、宮城県サッカースポーツ少年団協議会
- 6 期 日 平成26年7月26日(土)～28日(月) ※ 7月25日(金) 監督者会議
- 7 会 場 宮城県サッカー場 A・Bコート4面(天然芝)
- 8 参加資格 (1) 大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会第4種及び日本スポーツ少年団に加盟登録した団体(チーム)であること。  
(2) 上記のチームに所属する選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の登録選手証(写真貼付)を有し、且つスポーツ少年団登録済みのもの。  
(3) 参加チームは必ずスポーツ安全保険に加入していること。
- 9 参加チーム及びその数  
各県3チーム及び開催県推薦2チームの合計20チーム。  
(1) 第38回全日本サッカー大会各県予選の第2位、第3位、第4位のチームを原則とする。  
(2) チーム構成は、選手16名以内、引率指導者3名以内とする。  
ベンチ入りは上記人数とするが、参加申込については人数を問わない。  
(3) 引率指導者は、当該チームを掌握指導する責任ある指導者であり、内1名以上は公益財団法人日本サッカー協会公認コーチ資格(D級以上)及び内1名はスポーツ少年団の指導者資格(認定員又は認定育成員)を有すること。  
(4) 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。  
(5) 参加チームは単位スポーツ少年団として、登録された名称を用いること。
- 10 競技方法  
(1) 20チームを4グループに分け1次ラウンド(1グループ5チームのリーグ戦)を行い、さらに各グループ同順位同士による2次ラウンド(決勝及び順位決定トーナメント)を行う。  
(2) 1次ラウンドにおける順位決定の決定方法は、勝利3点、引分1点、敗戦0点の勝点により、勝点の多い順に決定する。なお、勝点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
  - ① 全試合の得失点差(総得点-総失点)
  - ② 全試合の総得点
  - ③ 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
  - ④ ①～③の全項目にあいて同一の場合には、当該チーム同士によるPK方式により決定する。  
(3) 試合時間は40分(20分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。規定の競技時間に勝敗が決しない場合は、1次ラウンドにおいては引分けとする。2次ラウンドにおいてはPK方式により次回戦への進出チームを決定する。ただし、優勝決定戦は10分(5分ハーフ)の延長戦を行い、勝敗が決しない場合はPK方式により優勝チーム決定する。なお、延長戦に入る前のインターバルは5分、PK方式に入るまでのインターバルは1分とする。

1 1 競技規定 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会競技規則による。ただし、以下の項目については特に本大会用として規則を定める。

公益財団法人日本サッカー協会「8人制サッカー規則の審判法」の「8人制サッカー規則」による。但し本要項に定められている事項が優先される。

- (1) 交代要員は、自由な交代を適応する（一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする）
- (2) 本大会において退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律フェアプレー委員会で決定する。
- (3) 本大会において警告を2回受けた競技者は、次の1試合に出場できない。なお、1次ラウンドにおける警告は、2次ラウンドには持ち越さないものとする。ただし、1次ラウンドにおける出場停止処分が未消化の場合は、2次ラウンドに持ち越して処分を適応する。
- (4) ベンチに入ることができる人数は、16名、指導者3名以内とする。
- (5) テクニカルエリアを設置する。戦術的指示は、テクニカルエリア内からその都度1名の指導者に限り伝える事ができる。
- (6) 審判は一人で実施し、予備審を置く。主、予備審判は参加チームの帯同で行う。審判等の割当は対戦表記載の通りとし、30分前には本部に集合すること。決勝トーナメントの審判等は主催者側で行い、2位、3位、4位トーナメントの審判等については試合チーム当該同士で主、予備審を話し合いで決め実施する。
- (7) ロスタイム表示については、決勝戦のみ実施する。
- (8) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許可される指導者の数は2名以内とする。
- (9) 暑熱下において、前・後半の中程で飲水タイムを採用する。給水タイムの有無を前・後半開始前に両チームに通告する。
- (10) 本大会に参加する競技者は、公益財団法人日本サッカー協会が発行した登録選手証（写真が貼付されたもの）を持参すること。不携帯の競技者は出場を認めない。
- (11) 本大会に参加する指導者のうち、公益財団法人日本サッカー協会公認コーチ資格（D級以上）所有者は、公認指導者ライセンス認定証を持参すること。
- (12) ピッチサイズ：縦68m、横50m  
ペナルティエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に12m。その地点がゴールラインに直角12m  
ゴールエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に4m。その地点からゴールラインに直角4m  
センターサークル：半径7m  
ペナルティマーク：8m  
ペナルティアーク：半径7mの半円弧  
フリーキックのときの壁の距離：7m  
ゴール：ゴールの内側のり 縦2.15m 横5m
- (13) メンバー表は、所定の用紙に記載し、試合開始30分前には本部に二部提出し、一部は試合終了後予備審判より受領する。（複数回使用可）メンバーに変更がない場合はその後の試合については、一部の提出とする。
- (14) 選手チェックは、各チームの第1試合開始前1時間前に大会本部にて提出されたメンバー表と照合し行い、選手追加等がない場合その後は実施しない。
- (15) チームベンチは、対戦表左側のチームがベンチからコートに向かい左側とする。

1 2 ユニフォーム (1) ユニフォームは参加申込時に登録したユニフォームを着用すること。ただし、チームのユニフォーム（ゴールキーパーのユニフォームを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものではない。また、チームは試合会場に正・副2組のユニフォームを持参しなければならない。

プレーヤーとゴールキーパーの両方を経験する重要性に鑑み、主催者の指示があるときは指定のシャツまたはピブスを着用しなければならない。

(2) 相手チームと色彩が重複した時には、対戦表上のチームを優先とする。

(3) 大会期間中選手の背番号についての変更は認めない。

(4) ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき、平成26年7月3日までに承認された場合にのみこれを認める。

(5) その他の事項については公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。

13 組合せ 大会事務局が、各県の成績を参考に別途1次ラウンド組合せを作成する。

14 監督会議 日時：平成26年7月25日(金)18時

会場：宮城県利府町 ホテル浦嶋荘

住所(宮城郡利府町赤沼浜田駅前)TEL(022-366-2131)

※監督会議終了後、同会場にて懇親会を開催します。各チーム1名以上の出席をお願いします。(会費1名6,000円)

15 表彰 優勝、準優勝、第3位の各チームに、賞状・盾・メダルを授与する。

第4位及び順位決定トーナメント各1位チームに賞状・盾を授与する。

本大会の上位2チームは、12月に開催される、清水チャンピオン大会(清水市長杯)に東北代表として出場権をあたえる。

16 参加申込 申込書は2部作成し、1部を各県スポーツ少年団へ申し込み、1部をプログラム作成用としてメールにて下記に送付すること。

各県スポーツ少年団は7月4日(木)までに下記宛申し込むこと。

○申込先・メール送信先

〒985-0851 宮城県多賀城市南宮字町61

宮城県サッカースポーツ少年団協議会 競技部長 齋藤繁夫

※平成26年度スポーツ少年団登録用紙(写)を必ず添付のこと。(PDF文書)

宿泊手配の関係上期日厳守でお願いします。

齋藤繁夫 メールアドレス snc17571@nifty.com

電話での問い合わせ 022-309-4581(FAX兼) 090-3752-0934

17 参加料 1チーム 10,000円 監督会議の際にお支払い下さい。

18 宿泊及び弁当 (参加チームは、大会指定宿泊先をお願いします。)

参加チームは、別紙宿泊申込書に記載されている宛先まで必要事項をきれいに記入のうえ申し込んでください。

宿泊料金 1泊2食付 6,500円(子供) 7,500円(大人) ※消費税別

弁当代 600円(税込み)

19 開閉会式及び交流会

開会式：平成26年7月26日(土) 16:00～ 宮城県サッカー場 Aコート

交流会：実施しない。

閉会式：平成26年7月28日(月) 14:30～ 宮城県サッカー場 Aコート

選手はユニフォーム着用のうえ団旗を持って集合のこと。

20 負傷等に対するの応急措置と災害発生に対する措置について

(1) 大会中の怪我等については、大会本部で応急手当を行います。その後近隣病院を紹介します。(救急車が必要な場合は、大会本部にご連絡下さい)

(2) 各チームにおいて熱中症予防に努めてください。

(3) 災害発生した場合は、各会場の災害対応マニュアルに従い避難すること。

21 その他 (1) 大会規定に、違反や、その他不都合な行為があった時は、そのチームの出場を停止する。

(2) 本大会要項に記載されていない事項については、大会実行委員会において協議の上決定する。

(3) 試合会場での治療は応急処置のみとなります。

(4) チーム受付は7月25日(金)17時30から、14監督会議が行われる会場で行います。

# Pure Sport Field 松島フットボールセンター

心を開放する、爽やかな海風と緑



ジャパン館



大きな研修室（100名対応）は各種研修やミーティングにご利用頂けます。食卓（60名対応）は研修費、LPや学生スタッフによる3食の対応も可能です。



サウスアメリカカ



大層な個室は約20名のご利用が可能です。（約20名×2個室）また、大きな客室と飲食等も完備しております。



ヨーロッパ館



6人が簡単にゆっくりできる仕切り付きの個室が併設されています。（35名対応）また管理事務所はこちらです。各手続きの受付はこちらになります。



体育館

雨天時にもご利用可能な、多目的スペースです。平成28年7月現在では改装中です。29年1月からの利用可能予定です。

改装中



多目的広場

様々な利用が可能な広場です。ランニング、体操、ソフトボールなどの競技、レクリエーションのご利用も可能です。



クラブハウス



センターの中心にあるクラブハウスは、事務所、ラウンジ、シャワー室、ロッカー室、洗面室を完備しています。主に試合、練習などの目的にご利用されるお客様が多いです。更衣室も備え、本格的な設備にもなっております。



ゲートハウス

門での住宅をお貸しできます。ご購置者のご入居の方がご利用できます。



matsushima football center



天然芝グラウンド

当センター自備の天然芝グラウンドです。徹底された手入れはご利用者に快適なグラウンドコンディションをお約束いたします。素晴らしい自然の幸の天然芝グラウンドで充実の時間を過ごしてください。（ピッチサイズ105m×68m）



人工芝グラウンド

天候条件の悪い日やメンテナンス等頻りにすることなくご利用いただけます。またイキター設備も完備しております。グラウンドは真の美しい人工芝を採用。ゴール裏のスペースも広く、のびのびとご利用をえます。（ピッチサイズ105m×68m）